

令和4年度下半期 財政状況の公表

(令和5年3月31日現在)

令和4年度下半期の筑紫野市の財政状況を公表します。

一般会計 388億7,776万7千円

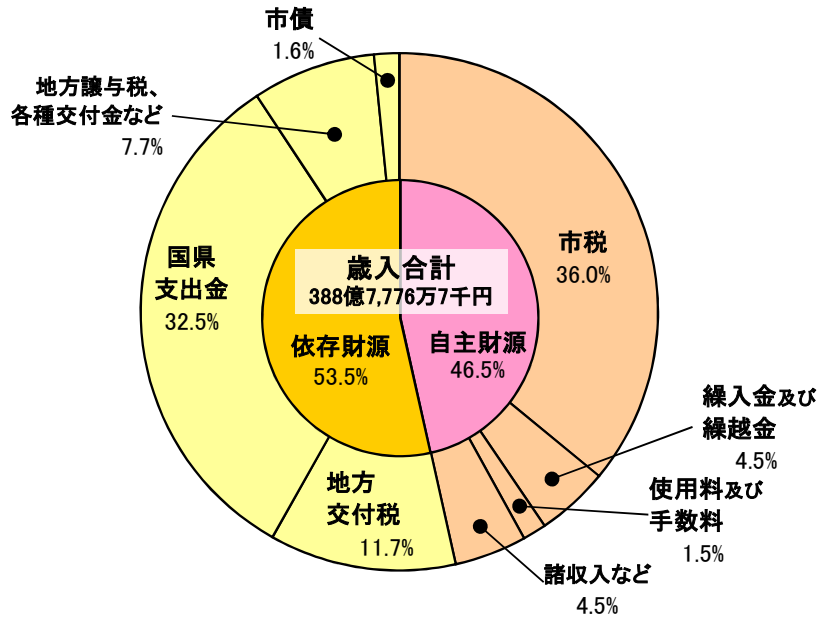
●歳入

歳入とは、一会計年度内における市の収入のことをいいます。

収入の種類を表す言葉として、よく使われるのが、「自主財源」と「依存財源」です。

自主財源は、市税のように市が自主的に調達できるお金のことです。この自主財源の比率が大きいほど行政活動の自主性と安全性が高いといえます。令和4年度は、180億7,732万5千円で歳入総額の46.5%です。

依存財源は、国や県から交付されたり、割り当てられるお金です。令和4年度は、208億44万2千円で歳入総額の53.5%です。



●一般会計歳入予算

項目		収入済額	収入未済額	合計	構成比
自主財源	市税	140.14億円	△ 0.36億円	139.78億円	36.0%
	分担金及び負担金	3.54億円	0.49億円	4.02億円	1.0%
	使用料及び手数料	5.03億円	0.68億円	5.71億円	1.5%
	財産収入	1.49億円	0.52億円	2.01億円	0.5%
	寄附金	4.36億円	0.33億円	4.69億円	1.2%
	繰入金	0.05億円	3.18億円	3.22億円	0.8%
	繰越金	18.50億円	△ 4.00億円	14.50億円	3.7%
	諸収入	6.42億円	0.42億円	6.84億円	1.8%
	小計	179.52億円	1.25億円	180.77億円	46.5%
依存財源	地方譲与税	2.53億円	0.09億円	2.62億円	0.7%
	利子割交付金	0.04億円	0.03億円	0.07億円	0.0%
	配当割交付金	0.65億円	△ 0.25億円	0.40億円	0.1%
	株式譲渡所得割交付金	0.54億円	△ 0.18億円	0.36億円	0.1%
	法人事業税交付金	1.74億円	△ 0.08億円	1.65億円	0.4%
	地方消費税交付金	23.97億円	△ 1.67億円	22.30億円	5.7%
	ゴルフ場利用税交付金	0.39億円	0.05億円	0.44億円	0.1%
	環境性能割交付金	0.37億円	△ 0.01億円	0.36億円	0.1%
	国有提供施設等所在市町村助成交付金	0.01億円	0.00億円	0.01億円	0.0%
	地方特例交付金	1.57億円	0.00億円	1.57億円	0.4%
	地方交付税	45.75億円	△ 0.40億円	45.35億円	11.7%
	交通安全対策特別交付金	0.17億円	0.03億円	0.20億円	0.1%
	国庫支出金	82.19億円	11.55億円	93.74億円	24.1%
	県支出金	25.25億円	7.59億円	32.83億円	8.4%
市債	5.01億円	1.09億円	6.10億円	1.6%	
小計	190.17億円	17.83億円	208.00億円	53.5%	
合計	369.69億円	19.09億円	388.78億円	100.0%	

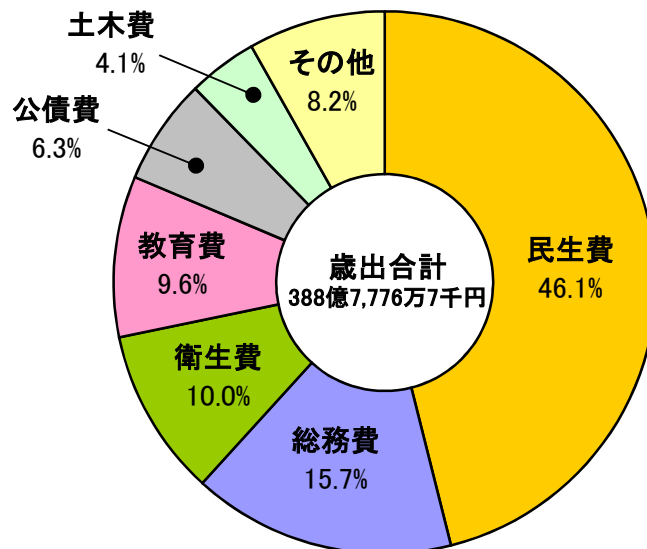
(※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しないことがあります。)

●歳出

歳出とは、一会計年度内における市の支出のことをいいます。

ここでは、各行政分野ごとに目的別に分類し、どのような行政目的のために支出されるのかを表しています。

この目的別分類は、各部課ごとの大まかな予算の比重を知ることができる分類法で、予算及び決算における款、項の区分を基準としています。



項目	支出済額	支出未済額	合計	構成比
民生費	155.27億円	23.82億円	179.09億円	46.1%
総務費	28.49億円	32.44億円	60.93億円	15.7%
衛生費	31.81億円	7.15億円	38.96億円	10.0%
教育費	30.78億円	6.53億円	37.31億円	9.6%
公債費	24.60億円	0.01億円	24.61億円	6.3%
土木費	15.40億円	0.65億円	16.05億円	4.1%
その他	26.66億円	5.17億円	31.83億円	8.2%
合計	313.01億円	75.77億円	388.78億円	100.0%

(※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しないことがあります。)

●歳出の目的別内訳

一般会計予算 388億7,776万7千円

- 民生費 179億927万1千円(46.1%)
高齢者、障がい者、児童などの福祉の費用です。
- 総務費 60億9,285万5千円(15.7%)
防災対策、情報化推進、戸籍・住民票などの費用です。
- 衛生費 38億9,621万6千円(10.0%)
ごみ処理、保健衛生などの費用です。
- 教育費 37億3,065万6千円(9.6%)
小・中学校、幼稚園、生涯学習や文化・スポーツ振興の費用です。
- 公債費 24億6,080万5千円(6.3%)
国や金融機関などから借入れたお金の返済費用です。
- 土木費 16億520万9千円(4.1%)
道路、河川、公園などの費用です。
- その他 31億8,275万5千円(8.2%)
 - ・議会費 2億7,135万2千円
 - ・農林水産業費 9億2,694万5千円
 - ・商工費 8億611万4千円
 - ・消防費 10億7,475万7千円
 - ・災害復旧費 7,358万7千円
 - ・予備費 3,000万円

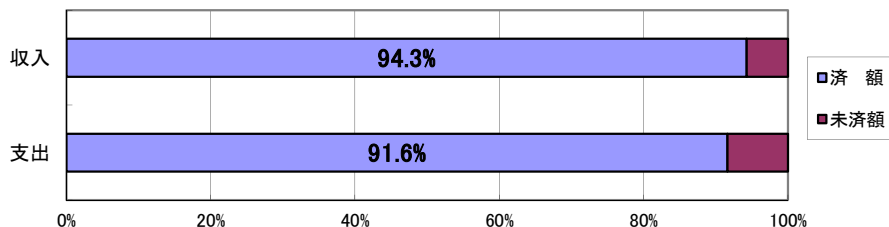
●特別会計

筑紫野市には、一般会計のほかに国民健康保険事業、介護保険事業などの決められた事業を行うための特別会計があります。

◇国民健康保険事業特別会計

予算 100億9,634万7千円

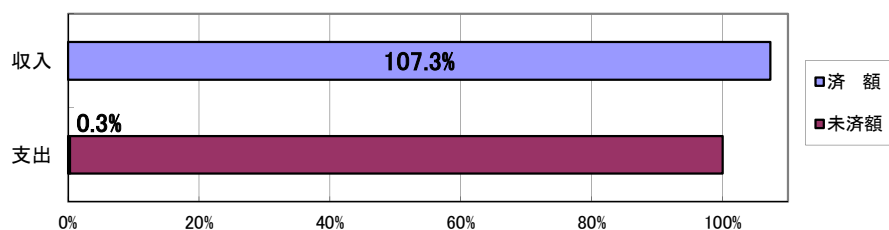
- ・収入済額 94.3%
- ・支出済額 91.6%



◇住宅新築資金等貸付事業特別会計

予算 2,057万8千円

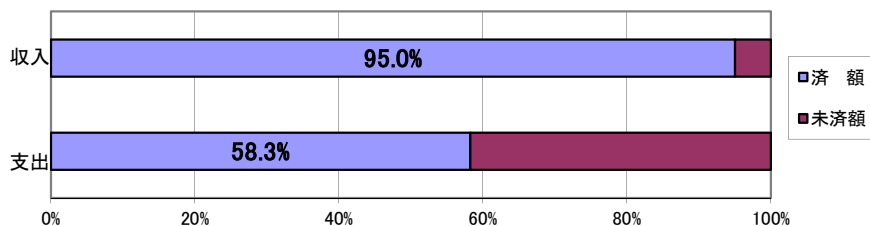
- ・収入済額 107.3%
- ・支出済額 0.3%



◇奨学資金貸与事業特別会計

予算 810万6千円

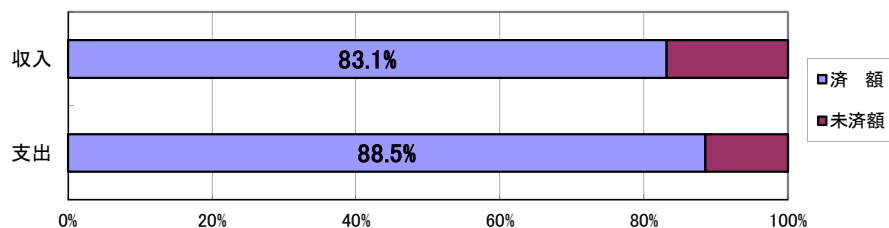
- ・収入済額 95.0%
- ・支出済額 58.3%



◇介護保険事業特別会計

予算 72億9,570万3千円

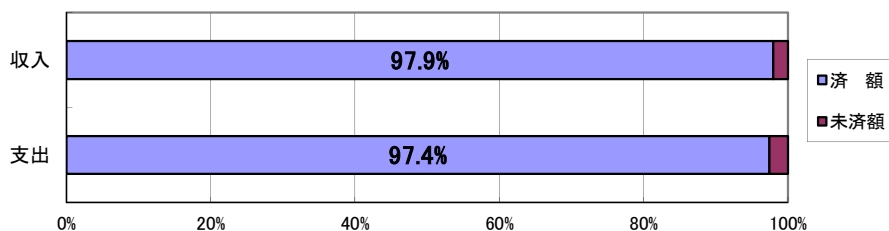
- ・収入済額 83.1%
- ・支出済額 88.5%



◇後期高齢者医療事業特別会計

予算 26億2,277万円

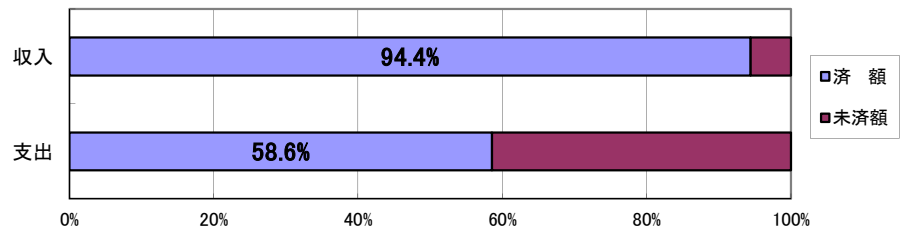
- ・収入済額 97.9%
- ・支出済額 97.4%



◇筑紫地区介護認定審査会事業特別会計

予算 7,605万8千円

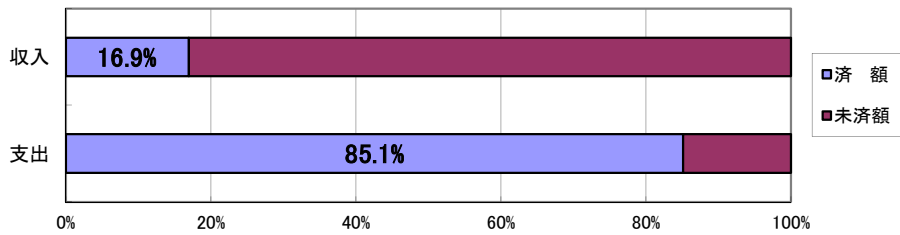
- ・収入済額 94.4%
- ・支出済額 58.6%



◇農業集落排水事業特別会計

予算 2億833万7千円

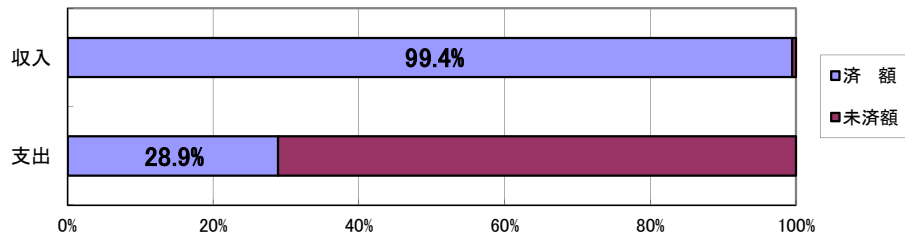
- ・収入済額 16.9%
- ・支出済額 85.1%



◇二日市財産区特別会計

予算 334万円

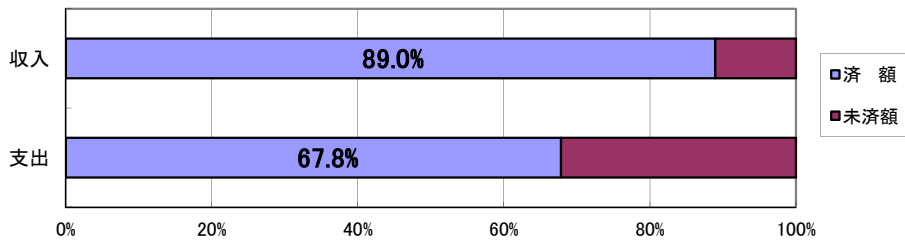
- ・収入済額 99.4%
- ・支出済額 28.9%



◇御笠財産区特別会計

予算 232万3千円

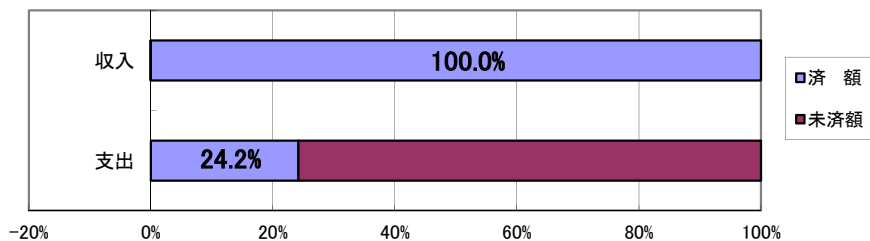
- ・収入済額 89.0%
- ・支出済額 67.8%



◇平等寺山財産区特別会計

予算 584万1千円

- ・収入済額 100.0%
- ・支出済額 24.2%



●市民の税負担状況

区分	収入済額
個人市民税	56億1,850万5,855円
法人市民税	7億9,564万2,222円
固定資産税	56億9,884万5,185円
軽自動車税	2億5,301万2,652円
たばこ税	6億5,573万3,802円
特別土地保有税	0円
入湯税	485万9,310円
都市計画税	9億7,856万3,197円
合計	140億1,379万8,123円

※入湯税は、鉱泉源の保護管理施設及び消防施設の整備や観光の振興に要する費用に充てられています。

※都市計画税は、都市計画事業(下水道事業含む)又は土地区画整理事業等に要する費用に充てられています。

※令和5年3月31日現在の人口 106,473人

※市民一人あたりの市税負担額は、131,618円(140億1,379万8,123円÷106,473人)

●市債の状況

区分	市債現在高		一時借入金
	R3年度末	R4年度末(見込)	
一般会計	248億6,038万6千円	230億8,870万6千円	0円
農業集落排水事業特別会計	7億296万9千円	5億8,733万1千円	0円
合計	255億6,335万5千円	236億7,603万7千円	0円

●財産の状況

・基金 180億4,456万3千円(令和4年度末見込)

・土地、建物につきましては、令和4年度決算確定後に公表します。